

オーディオソースメディアについての注意

ディスクについてのご注意

<本機で再生できるディスクについて>

本機では次のディスクが再生できます。

	マーク(ロゴ)	記録内容	ディスクの大きさ
DVDビデオ		音声 + 映像 (動画)	12cm
音楽CD※		音声	12cm

※ ディスクレーベル面に上記マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。

※ 8cmディスクはアダプターを使用しても再生できません。

本機は下記フォーマットで記録されたデータのみ再生することができます。「本機対応のフォーマットについて」を参照してください。

	CD-R/ CD-RW	DVD-R/ DVD-RW	DVD+R/ DVD+RW
CDフォーマット	○	—	—
MP3フォーマット	○	○	○
WMAフォーマット	○	○	○
AACフォーマット	○	○	○
WAVフォーマット	○	○	○
FLACフォーマット	○	○	○
ALACフォーマット	○	○	○
DVDビデオフォーマット	—	○	○
DVD-VRフォーマット	—	○	—
MPEG4 AVCフォーマット	—	—	—

・ ファイナライズ処理されていないディスクは再生されません。

<再生できないディスク>

DVD-RAM・CD-ROM(MP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/ALACファイルを除く)・ビデオCD・フォトCDなど。

<DualDiscについて>

本機はDualDiscには対応しておりません。ディスクの出し入れの際、ディスクに傷がついたり故障の原因になる場合もありますので使用しないでください。

<DVDディスク映像規格について>

本機はNTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL/SECAM)用のディスクは再生することができません。

<DVDリージョン番号(再生可能な地域番号)について>

本機のリージョン番号は2です。

DVDビデオディスクに表示されている地域番号が下記のようなリージョン番号  を含んでいないまたは、 が表示されていないディスクは再生できません。なお、リージョン番号の設定を変更することはできません。



<DVDディスクに表示されているマークについて>

DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには以下のようなものがあります。

マーク	意味
	再生できる言語の数を表します。
	字幕に表示できる言語の数を表します。
	アングルの数を表します。
	選択可能な画像の縦横の比率を表します。 ・「16:9」はワイド画面、「4:3」は標準画面を表します。
	再生可能な地域番号を表します。 ・「ALL」は全世界向け、数字は地域番号を表します(「2」は日本向け)。

<コンパクトディスク(CD/CD-R/CD-RW)のご使用について>

CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質の保証はいたしかねます。

また本機は音楽専用機器で録音した音楽専用のCD-R(CD-Recordable)/CD-RW(CD-ReWritable)、MP3/WMA/AAC/FLAC/ALACファイル形式のCD-R/CD-RWの再生が可能です。

次のようなディスクは再生できないことがあります。
指紋やキズが付いている/車内や製品内に長時間放置した/データ書き込み状態が不安定/データ書き込みに失敗し再録音した場合など。
MP3/WMA/AAC/FLAC/ALACファイルは本機対応のフォーマットで記憶したディスクを使用してください。

<CD-R/CD-RWをご使用のお客様へ>

- CD-R/CD-RWが再生できない場合は、クローズセッション(ファイナライズ処理)を行っているかどうか確認してください。行われていない場合は、クローズセッション(ファイナライズ処理)を行い、再度お試しください。
- 音楽データ(CD-DA)とMP3/WMA/AAC/FLAC/ALACデータが混在するディスクでは、ファーストセッションがCDDAの場合はCD-DAのみ再生します。
- マルチセッションに対応しております。"Track at once"で書き込んだ場合、クローズセッションや追記禁止のファイナライズ処理をしてください。
- ディスクに格納しているFLAC/ALAC/WAVデータ再生時は、音切れする場合があります。

<DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクのご使用について>

- ・本機は、DVD-VideoモードまたはDVD-VRモード(DVD-R/DVD-RWディスクのみ)で記録されたディスクに対応しております。
- ・ファイナライズ処理(再生専用DVDプレーヤーで再生可能にするための処理)がされていないディスクは再生できませんのご注意ください。
- ・ディスクの書き込みに使用した機器の仕様によっては再生できない場合があります。
- ・本機には違法コピー検出機能を有しております。違法コピーを検出した際は再生を行いません。正しい方式で記録されないPCソフトで記録した場合、本機では違法コピーと検出する場合があります。
- ・録画に使用したDVDレコーダやDVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクの特性、傷、汚れ、またはDVDプレーヤーのピックアップレンズの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクの取り扱いにあたっては、ディスクの使用上の注意を必ずお守りください。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクのレーベル面や記録面にシール・シート・テープなどを貼らないでください。
- ・DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWディスクは通常のDVDに比べ高温多湿環境や直射日光に弱く、一部のディスクや長時間車室内に放置したディスクは再生できない場合があります。
- ・ディスク本体の再生可能な温度範囲は、次のとおりです。
DVD-R/DVD-RW: -25 ~+70℃
DVD+R/DVD+RW: +5 ~+55℃

<取り扱い上のご注意(ディスク)>

- ・故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。
盤面にさわらない/直射日光下に置かない/ラベルを貼らない/ホコリやごみが付いたら拭き取る/バリが無いことを確認する/市販のアクセサリを使わない。
特にCD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWは以下の点について十分に注意してください。
車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。高温多湿の環境に弱いため、ディスクが劣化し再生不能となる場合があります。
- ・特殊な形状のディスクは使わない
必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。
- ・ディスクのお手入れ
柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。
- ・新品のバリに注意
ディスクの側面やセンターホール面にバリ(突起)があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。

HDMIについてのご注意

本機で対応しているHDMI規格は次の通りです。下記以外の動作保証および性能保証はいたしかねます。

- ・映像規格
入力解像度: 1080p/720p/480p/VGA
出力解像度: 480p/720p
- ・入力音声規格
サンプリング: 32kHz/44.1kHz/48kHz
- ・出力音声規格
サンプリング: 48kHz

SDカードについてのご注意

<再生できるSDカードについて>

- ・本機はSD/SDHC/SDXCカードに対応しています。SDカード規格に準拠したカードをご使用ください。
- ・SanDisk製、Panasonic製、東芝製、TDK製のSDカードのご利用を推奨します。
- ・本機対応のフォーマットで記録されたデータのみ再生することができます。「本機対応のフォーマットについて」を参照してください。

<取り扱い上のご注意(SDカード)>

- ・大切なデータはパソコン等を用いて、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- ・SDカードの動作保証はしておりません。ご使用の際には、SDカードの使用条件内でのご利用をお願いいたします。
- ・SDカードは高温・低温時には正常に動作しない場合があります。
- ・SDカードで作成した地点登録ファイルは個人として利用するなどのほか、権利者に無断で使用できません。
- ・故障や動作不良をおこさないために次の点を守ってお使いください。また、SDカードの取扱説明書もよくお読みください。
端子部には手や金属で触れない/強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしない/分解したり、改造したりしない/水にぬらさない
- ・以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車内や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
- ・特に以下の点について十分に注意してください。
車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。高温多湿の環境に弱いため、SDカードが劣化し再生不能となる場合があります。
- ・miniSDカード/microSDカードを本機で使用する際は、必ずカードに付属されている専用のアダプターを使用してください。またminiSDカード/microSDカードを取り出す時はアダプターごと取り出し、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

<誤消去防止スイッチについて>

誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集・消去ができなくなります。

<結露にご注意>

寒い車内を急に暖めると、本体内部に露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどSDカードを取り出しておくことと正常に動作します。

USBメモリーについてのご注意

<再生できるUSBメモリーについて>

- ・本機はUSB Mass Storage Class 対応のUSBメモリーを操作できます。
- ・本機対応のフォーマットで記録されたデータのみ再生することができます。「本機対応のフォーマットについて」を参照してください。

<再生できないUSBメモリー>

- ・ハブ付USBメモリーは再生できません。またUSBハブも接続対象外です。

<取り扱い上のご注意>

- ・USBメモリーの動作保証はしておりません。ご使用の際にはUSBメモリーの使用条件内でのご利用をお願いします。USBメモリーの取扱説明書もよくお読みください。
- ・また以下のような場所での使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車内や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
 - 特に以下の点について十分に注意してください。
車内や製品内に長時間放置しない。特に直射日光下には絶対放置しない。高温多湿の環境に弱いため、USBメモリーが劣化し再生不能となる場合があります。
- ・USBメモリーは運転に支障をきたさない場所に固定してください。
- ・USBメモリーは高温・低温時には正常に動作しない場合があります。
- ・USBメモリー規格に準拠したUSBメモリーを使用しても、USBメモリーの種類や状態により正常に動作できない場合があります。
- ・USBメモリーの種類や記録状態、エンコードソフトの設定によっては再生や表示ができない場合があります。
- ・コピープロテクト(著作権保護)されたファイルは再生できません。
- ・複数のパーティションを持つUSBメモリーはサポート対象外です。
- ・セキュリティ機能を持つUSBメモリーはサポート対象外です。
- ・大切なデータはパソコン等を用いてバックアップを取っておくことをおすすめします。

iPhone/iPodについてのご注意

<再生できるiPhone/iPodについて>

- ・本機はiOS 10.0.2以降のiPhone/iPodのミュージック再生に対応しています。
Made for
 - iPhone 11 Pro Max
 - iPhone 11 Pro
 - iPhone 11
 - iPhone XS
 - iPhone XS Max
 - iPhone XR
 - iPhone X
 - iPhone 8 Plus
 - iPhone 8
 - iPhone 7 Plus
 - iPhone 7
 - iPhone SE
 - iPhone 6s Plus
 - iPhone 6s
 - iPhone 6 Plus
 - iPhone 6
 - iPhone 5s
 - iPod touch (7th generation)
 - iPod touch (6th generation)
- ・最新の接続確認情報は、アルパインホームページをご覧ください。



<取り扱い上のご注意>

- ・iPhone/iPodの機能については、iPhone/iPodユーザガイドを参照してください。
- ・車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときにiPhone/iPod を車内に放置すると、iPhone/iPod 故障の原因になります。
- ・本製品を使用中にiPhone/iPodのデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
- ・iPod touchはApple CarPlayに対応していません。